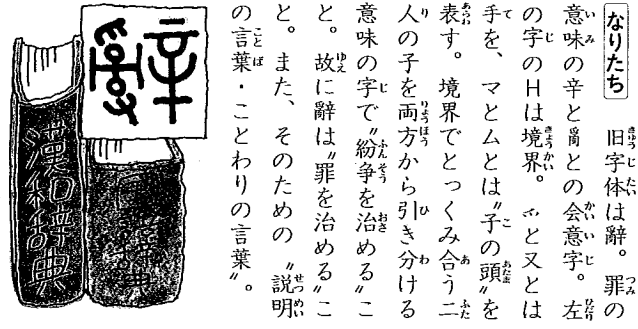


# 辞

ジ  
やめる

〔4年〕

13画  
千舌舌辞辞辞



**なりたち** 旧字体は辭。罪の意味の辛と肅との会意字。左の字の口は境界。ふと又とは手を、マとムとは「子の頭」を表す。境界でとつくみ合う二人の子を両方から引き分ける意味の字で「紛争を治める」こと。故に辭は「罪を治める」こと。また、そのための「説明の言葉・ことわりの言葉」。

**いみじゆく**  
言葉。  
辞典：言葉のある順序で並べて発音や意味などを説明した本。辞書。例国語辞典  
祝辞：お祝いの言葉。例卒業生に對し、代表が祝辞を述べる。  
美辞：美しい言葉。例美辞麗句（美しいだけで中味の無い言葉）

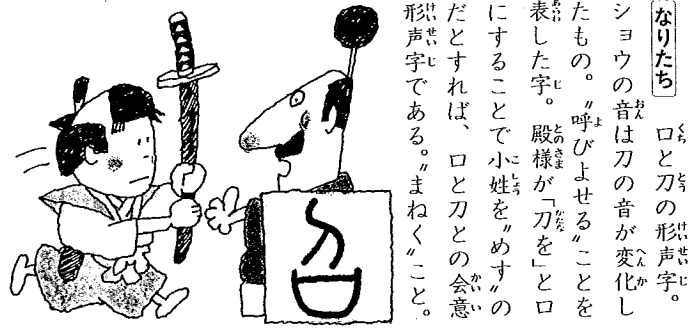
▼ことわる。  
辞退：遠慮して断ること。  
用例昇進を辞退する。

▼やめる。  
辞職：職務を自分からやめること。辞任。  
▼いとまごいをする。  
辞去：あいさつをして訪問した家を去ること。  
**よみかた** 辞意・辞儀・辞世・辞任・辞表・辞令・訓辞・固辞・賛辞・式辞・世辞

# 召

おん  
シヨウ  
めす

5画  
フカ刀刀召召



**なりたち** ロと刀の形声字。シヨウの音は刀の音が変化したもの。「呼びよせる」ことを表した字。殿様が「刀を」と口にするので小姓を「めす」のだとすれば、ロと刀との会意形声字である。「まねく」こと。

**いみじゆく**

▼呼びよせる。  
召集：①国会を開くために議員を呼び集めること。②昔、戦争をする際に国民を兵として呼び集めたこと。例召集令状  
召還：呼び戻すこと。  
召喚：法律用語で、被告や証人などを一定の日に裁判所などに呼びよせること。  
応召：呼び出しに應じること。特に在郷軍人が召集に應じて入隊すること。

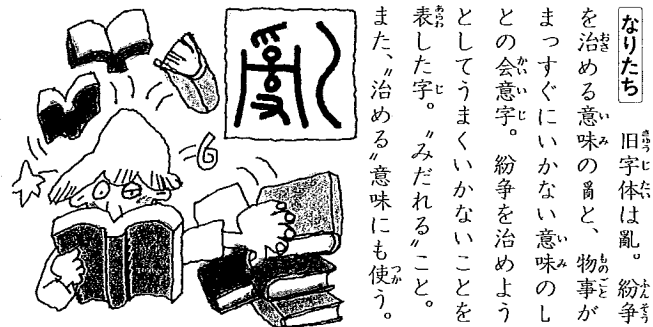
▼相手の動作をややまうて言う言葉。  
召し上がる：お食べになる。お召し替え：お着替えなさること。  
**よみかた** 召し使ひ  
**さんこう** 会議や相談など、ふつうに人を集めるときは「召集」を用いる。

# 乱

らん  
みだれる・みだす

〔6年〕

7画  
一ニ千千舌乱



**なりたち** 旧字体は亂。紛争を治める意味の肅と、物事がまっすぐにいかない意味のしとの会意字。紛争を治めようとしてうまくいかないことを表した字。「みだれる」こと。また、「治める」意味にも使う。

**いみじゆく**  
みだれる。  
混乱：秩序が無く、ごちゃごちゃと入り乱れているさま。  
乱雑：乱れていて秩序が無いこと。用例机の上が乱雑なので整理する。

▼戦争。戦争する。  
反乱：支配者にそむいて戦いをおこなすこと。  
▼むやみに何かする。  
乱読：手当たり次第にたくさんの本を読むこと。「濫読」とも書く。反精読  
**よみかた** 乱暴・内乱・波乱  
**ミニ知識** 乱反射 表面がなめらかでないものに光があたって、いろいろな方向に反射すること。

# 招

おん  
シヨウ  
まねく

5年  
8画  
才才招招招



**なりたち** 召と才との会意形声字。手でさしまねくという意味の字。召が、目上の者が目下の者を呼びよせるのに對して、招は同等以上の人をまねくの用に用いられることが多い。

**いみじゆく**

▼まねく。  
招待：人を招いてもてなすこと。例招待客  
召集：招いて集めること。  
招請：頼んで来てもらうこと。  
招致：招いて来てもらうこと。  
招来：招きよせること。

**さんこう** 「召集」は主に国が行う場合（例国会議員の召集）に用いられ、「招集」は民間の場合に用いられる。地方議会では議員を呼び集める時には「招集」を使う。

# 召招